

KRP PRESS

2014.10 | Vol.138 **KRP-WEEK** 特集

イノベーションの種を見つける48イベントを11日間にわたって開催!

KRP-WEEK 2014 開催レポート





イノベーションの種を見つける48イベントを11日間にわたって開催!

KRP-WEEK 2014

PRE EVENT 7.29 TUE ▶ 8.1 FRI ▶ 8.10 SUN

主催：京都リサーチパーク株式会社
 後援：近畿経済産業局、京都府、京都市、京都商工会議所、
 京都産業育成コンソーシアム、京都産学連携機構

48 EVENTS

ものづくり、企業経営からICT、デザイン、食育など
 幅広い分野から講演、セミナー、交流会、展示など多彩に展開、約7,000人が来場。

今年で4回目となるKRP-WEEKは、KRP地区開設25周年を記念して、歴史的かつグローバルな視点から京都の未来を展望する基調講演でスタート。新たに花園大学の参加を得て、KRP(株)との共催による魅力的な公開講演も実現。KRP地区内の公的支援機関をはじめ、同志社大学や京都大学のビジネス公開講座や各種セミナー、大手企業とのビジネスマッチングのほか、食育イベントや恒例の七夕まつりも開催。KRP地区全体が活気ににぎわいに包まれた。

- 7/29**
 - スマホ時代の子どものを守る「ALL京都シンポジウム」
 - KRP賑わい村 (7/29~8/2-8/4~8)
 - KRP-WEEK公式アプリケーション配信!
Bluetooth対応スマホ (7/29-8/1~10)
- 8/1**
 - KRP-WEEK 基調講演
「KRP地区開設25年:イノベーション・ハブ機能の進化に向けて
— 京都の『ものづくり』文化と西欧近代科学の重層を考える —」
 - オープンソースカンファレンス2014 Kansai@Kyoto (8/1-2)
 - 京都大学デザインスクール主催
デザインフォーラム ビジネスデザインシリーズ vol.1
ポスター展示 (8/1~8)
 - 液体窒素の実験と“天然ガス”について学ぼう!
- 8/2**
 - 京都市産業技術研究所 市民オープンセミナー
 - 食育シンポジウム~日本の未来をつくる“和食”~
 - KYOBIXTASK子どものおわんプロジェクト 夏のワークショップ
 - 京都の知恵のお取り寄せ
 - スタンブラリー開催

- 8/3**
 - 京都高度技術研究所(ASTEM)開所25周年記念
「ASTEMオープンデー」
 - 下京警察署
安全・安心体験ツアー&府警音楽隊ふれあいコンサート
 - 食育WEEK「特別」親子料理教室
- 8/4**
 - 花園大学共催公開講演 プツダに学ぶ組織論
 - 第8回DiGRA-K
『ストリートファイターII』から『モンスターストライク』まで
世代を超えてヒットを生み出すゲームデザイン&マーケティング
 - 京都産学連携機構コーディネータ交流会
 - もしもの時の命を守る「救急パスポート」をつくりませんか?
 - (株)リクルートキャリア主催 人材採用ノウハウセミナー
 - プロから学べる京の食文化!
「京の食文化ミュージアム・あじわい館」主催料理教室 PART1
 - 夏休み親子教室 古代火おこしにチャレンジ!
- 8/5**
 - KRP交流DAY (8/5~7)
 - 京都インデペンデンツクラブ

- 京都クラウドコレクション2014
『スマートデバイスで経営革新を起こせ!』
 - 貸しまっせ!大企業の技術
KRP Idea & Patent Business Village
 - KRPイノベーションクラブ 無料セミナー
グロービスワークショップ
「イノベーションを導く実践的マーケティング」
 - 京都府中小企業技術センター 研究発表会と施設公開
 - プロから学べる京の食文化!
「京の食文化ミュージアム・あじわい館」主催料理教室 PART2
- 8/6**
- 花園大学共催公開講演
講演 コシノジュンコ 日本のデザインを語る
対談 コシノジュンコ × ロバート キャンベル
 - 第4回 ライフサイエンス・ビジネスセミナー
製販企業との協働による医療機器分野での事業化に向けて
 - KRPイノベーションクラブ 無料セミナー
実践!ダイバーシティ「女性の幸せなキャリアの重ね方」
 - 京都府中小企業技術センター 施設見学ツアー (8/6~8)

- NETWORK INNOVATION 京都から世界へ (8/6-7)
 - 京都大学デザインスクール共催
KRPワンコインカフェ「移動式カフェのビジネスモデル」
 - 第33回 七本松落語会
 - 次世代グリーンイノベーションを実現するシーズ発信
~研究開発型中小企業の光るものづくり技術~
- 8/7**
- 同志社ビジネススクールMBA公開講座
 - 「勝ち残る企業」を目指す経営者のためのセミナー
 - KRP七夕まつり2014
 - KRPオフィス・ラボ見学会
- 8/8**
- 京都府中小企業技術センター品質工学セミナー
 - オープンイノベーション 技術ニーズ説明会
 - Startup Weekend Kyoto (8/8~10)
 - Kyoto.LT
- 8/9**
- プロから学べる京の食文化!
「京の食文化ミュージアム・あじわい館」主催料理教室PART3

※各イベントごとに主催・共催が異なります



PICK UP EVENTS REPORT

KRP-WEEK2014にて開催された48のイベントやセミナーから注目のイベントをピックアップ!

KRP-WEEK基調講演

KRP地区開設25年:イノベーション・ハブ機能の進化に向けて

京都の『ものづくり』文化と 西欧近代科学の重層を考える

主催:KRP(株) 講師:西本 清一 氏 (地独)京都市産業技術研究所・(公財)京都高度技術研究所 理事長

KRP-WEEK2014の開幕を飾ったのは、(地独)京都市産業技術研究所と(公財)京都高度技術研究所の理事長を務める西本清一氏を講師に迎えた基調講演。KRP地区の次なる25年に向けたメッセージが送られた。

講演要旨

新たなイノベーションは
日本の自然観から生まれる

17世紀の西欧に起こった近代科学は、自然を単なる機械とみなすデカルトの要素還元論に立脚し、合理性を追求して日常生活に大きな利便性をもたらした。近代合理主義はやがてグローバル化して社会に深く浸透したが、20世紀末になって行き詰まり始めた。今やイノベーションを起こすには科学技術だけでは不可能で、人類の未来を見据えた新しい理念や活動が求められている。西欧近代科学に対して日本の「ものづくり文化」の基底をなす東洋的な自然観は、「自然を人間化」し「人間は自然の一部」とするものである。新しい理念や活動は西欧近代科学を全否定せず、それらを含む作業によって見いだすことができるだろう。また、それを可能に

するのは東洋の伝統的な自然観であると思われる。なかでも日本の自然観は、色彩豊かな四季の心象によって培われ、美しいものを直感で峻別する能力や、多様性を受容する風土が特徴である。それはマクスウェルの「文理融合」の考えやスティーブ・ジョブズの創造哲学にも共通する。京都では1000年以上つづく歳時記に従った暮らしのなかで、ものづくりや科学技術の研究に取り組み、グローバル展開している点を注視したい。

京都市のエートを活かした
企業育成のエコシステムをKRP地区に

開設25年を迎え「イノベーション・ハブ」を新たなコンセプトとするKRP地区の未来像を考えるとき、シリコンバレーに見られるベンチャー企業育成のためのエコシステムが参考になるだろう。地区全体に大企業の組織ならそろうてはいるはずの諸機能が集積し、ベンチャーや起業したばかりの企業がここに来れば、投資や法律などさまざまなプロたちの支援が受けられる。また企業同士も相互に刺激あって成功事例を次々に生みだしていく。京都市のエートを活かしたKRP地区ならではのエコシステムを構築することが、第2四半世紀の大きなビジョンになるのではないかと。



上:西本 清一 氏 下:KRP(株) 代表取締役社長 森内 敏晴



左:大久保 貴世 氏 右:京都府知事 山田 啓二 氏

PRE EVENT スマホ時代の子どもを守る 「ALL京都シンポジウム」

主催:京都府・京都市・京都府警察本部 共催:京都府公安委員会・京都府教育委員会・京都市教育委員会

スマートフォンユーザーが急速に増える中、SNS利用などに起因した被害が深刻化。子どもの被害を防ぐため、「ALL京都」での取り組みが急務となっている。警察庁の米田壮長官も出席し、青少年が巻き込まれる性犯罪の多くはSNSなどでの出会いがきっかけと指摘。(一財)インターネット協会主幹研

究員の久保貴世氏による基調講演でもスマホに潜む危険性について取り上げられた。一方、子どもの立場から中高生たちがスマホ使用の実態を調査して発表、討論。舞鶴市の会場・アメリカ在住の大学生とネットで中継し、合わせて200人を超える参加者が青少年のスマホの使用方法について考えた。

同志社ビジネススクールMBA公開講座

グローバル経済下における中小・ベンチャー 企業の新たなビジネス展開を探る

主催:同志社大学大学院ビジネス研究科(同志社ビジネススクール) 後援:KRP(株)

リーマン・ショック後数年を経て、グローバル経済環境は新たな展開を示している。同大ビジネス研究科によるMBA公開講座では、こうした環境に対応し、試行錯誤しながら、中小・ベンチャー企業が見出しつつある新たなビジネスの方向について考察した。浜教授による基調講演ではドイツの哲学者ヘーゲルの「ミネルヴァの鳥は黄昏時に飛び立つ」を引用し、グローバル時代に鳥(我々=地

球経済)はどこに向かうのか、向かうべき方向に進んでいるのかと提示。目指すべきは「多様性と包摂性が出会う場所」であると指摘した。引き続き、森下教授は関西経済界における課題と新たな取り組みを、北教授は企業にとって重要なイノベーションのマネジメントシステムを、また児玉教授は製品開発型中小企業の成功実例をもとに新しい経営展開を紹介。講演後にはパネルディスカッションが行われた。



左上:浜 矩子 教授 右上:北 寿郎 教授
左下:児玉 俊洋 教授 右下:森下 俊三 教授

花園大学共催公開講座

講演 コシノジュンコ 日本のデザインを語る 対談 コシノジュンコ × ロバート キャンベル

主催:花園大学 文学部創造表現学科・KRP(株)

コシノ氏の講演では、ファッションが着るものに限定されない「見せる」仕事であるとし、祭りやイベント、グラフィックなど国内外での自身の多彩なデザインワークについて映像もまじえて紹介。日本文化は「間(ま)」を大事にするなど外国にはない独特のもので、その美しさは「軽さ」にあると語った。第二部では、江戸文学の研究者であるキャンベル東大教授と、いずれも浴衣姿でなごやかに対談。

キャンベル氏は漱石のロンドン観劇体験の記述や江戸時代の京都の文化的役割にふれながら、空間や気配、ニュアンスを大切にしている日本の感覚の特徴を挙げ、コシノ氏はそうした感覚がきもと同様に世界のどこにもないユニークなものとして位置づけた。同時に日本は誇りをもって歴史や文化を世界にアピールすべきであり、今その時が来ていると次代への期待をこめて語り、約200人が聴き入った。



左:コシノジュンコ 氏 右:ロバート キャンベル 氏

京都大学デザインスクール主催デザインフォーラム ビジネスデザインシリーズ vol.1

エレクトロニクス製造業の成り立ち、 課題、そしてその再興に向けて

主催:京都大学デザイン学大学院連携プログラム・デザインイノベーションコンソーシアム

シャープ(株)元常務執行役員の貴井孝氏(京大特任教授)によるシリーズ第1回。エレクトロニクス製造業の再興に必要なユーザー動向をふまえた商品企画の重要性や、社会や産業構造における課題と解決のための方向性、「価値発見力」のある人材像などについて、業界第一線で得た経験と豊富なデータをもとに解説。戦略的な企画力と「掘り合わせ型」のものづくり力とを相乗させたビジネスモデル構築を提案した。



Startup Weekend Kyoto

主催:特定非営利活動法人Startup Weekend



スタートアップをリアルに体験
今年もユニークなアイデア続出!

全世界478都市で開催される起業イベント「Startup Weekend」の京都版を開催。起業に関心を持つ約20名の参加者が、初日にチームを結成し白熱した議論を54時間繰り広げ、最終日のプレゼンまでにビジネスアイデアのMVPを作った。投資家や起業家などによる投票で優勝チームが決められ、今回は、なんでもメロディに合わせて覚える学習サービス「なんメロ」が優勝した。



京都府中小企業技術センター 研究発表会と施設公開

主催:京都府中小企業技術センター 共催:京都府中小企業技術センター協会

3 回シリーズで実施予定の中セン研究発表会の第1回を開催。「企業の方に身近に感じていただけるセンターを目指している。今日は、顔見知りの職員をひとりでも作ってお帰りいただければ嬉しい」と小林章一所長の挨拶から始まり、「現場ニーズに即した研究」と題し、企業ニーズをもとに同センター職員らが取り組んだ研究成果が発表された。研究発表会のあとは、昨年好評であったポスターセッション&交流会を実施。会場には、

全研究テーマのポスターを設置し、来場者の質問に担当職員が熱心に答える姿が見られた。また、今年度は、同センターでの技術支援をもとに作られた食品の試食コーナーも設けられ、シルクペプチド入り豆腐や卵醤油、GABAチョコ、凍結昇圧装置による-20℃のゆで(?)タマゴ、米粉を使ったシフォンケーキやパンなどが並べられた。試食や飲み物を手に、職員と来場者が和やかに談笑する場となった。



上:研究発表会 下:ポスターセッション&交流会

(公財)京都高度技術研究所(ASTEM)開所25周年記念

ASTEMオープンデー 科学を身近に感じよう!

主催:(公財)京都高度技術研究所(ASTEM) 共催:京都市・KRP(株)
後援:京都市教育委員会・(地独)京都市産業技術研究所・(独)科学技術振興機構

平 成年の開所から今年で25周年を迎えたASTEMは、記念事業として、夏休みを過ごす子どもたちに向けて、楽しみながら科学に対する関心を深めてもらうことを目的とした「ASTEMオープンデー 科学を身近に感じよう!」を開催。Bluetooth機能を活用した手作り迷路や、3Dプリンターによる三次元造形物の展示と実演、4面マルチモニターを使ったフライトシミュレーション(航空機操縦の疑似体験)やアトラクションを交えた楽しい科学ショー

等の科学をメインテーマにしたイベントに多くの親子連れが集まった。なかでも、科学体験ショーでは、科学の原理を用いた不思議な現象の数々に目を輝かせて楽しむ子どもたちの姿が見られた。また、25年間のあゆみと研究成果を紹介するコーナーや、ASTEMが支援する京都市内の企業によるブースも設置され日頃の取り組みを紹介した。当日は、京都市長も会場を訪れ、500人を超える多数の来場者で賑わった。



京都市産業技術研究所 市民オープンセミナー

主催:(地独)京都市産業技術研究所
共催:京都市・京都ものづくり協会

昨 年度に引き続き、(地独)京都市産業技術研究所では、京都のものづくり技術を、展示・実演・体験を通して楽しみながら知ってもらおうと、同研究所内を公開し市民オープンセミナーを開催。親子を対象にした染色や漆塗りなどの体験教室には、200人をこえる参加者が集まった。また、1階では、伝統産業技術後継者育成研修の修了生等による展示販売会や4号館では京都ものづくり協会によるとっておきの逸品を販売する「京都の知恵のお取り寄せ」が行われ、伝統工芸品を来場者に直接披露する場となった。



下京警察署 安全・安心体験ツアー& 府警音楽隊ふれあいコンサート

主催:京都府下京警察署

下 京警察署による「安全・安心コーナー」では、防犯・交通安全・捜査協力を啓発するため、自転車盗難防止のツール啓発、白バイ体験乗車や鑑識体験を実施。体験コーナーでは、いずれも女性警察官が体験指導する白バイ乗車やビンについての指紋を検出する鑑識活動に人気を集まり、訪れた子どもや大人らが参加した。また、中庭では京都市警察音楽隊・カラーガード隊による「ふれあいコンサート」や警察犬の訓練も行われた。両イベントを通じて自転車の盗難や交通事故等に対する注意が呼びかけられた。



KRP交流DAY (パネル展示・プレゼン発表・スタンブラリーなど)

主催:KRP(株)

K RP地区内で活動する企業や団体の魅力を発信する場として、今年新たに開催された「KRP交流DAY」。3日間に渡り、21の企業・団体が1号館・4号館のロビーにパネルを展示。ITや工学分野、建築、旅行、人材サービス、翻訳など、多様で創造性あふれる製品やサービスをPRした。当日は、オフィス・ラボへの訪問を受け付ける企業もあり、通常は見

ることができない出展者のありのままの姿を見られる貴重な機会となった。また、8月7日には、「KRPテナントの現在がわかる120分」と題し、出展者によるプレゼン発表会も開催。ウェアラブルコンピュータの開発・活用事例をはじめ、半導体検査装置の紹介など、各社が取り組む最新のサービスや技術開発について発表が行われた。



上:ロビーでのパネル展示 下:プレゼン発表風景

入居企業様主催イベント

もしもの時の命を守る 「救急パスポート」をつくりませんか?

主催:(株)アール・エム・アイ

仕 事外や外出先で命にかかわる緊急事態に陥った時、持病や常備薬、かかりつけ医など個人の重要情報一つにまとめた記録を提示できれば失う命が助かる場合がある。同社顧問の貴重な実体験から発案された「救急パスポート」を「人財を守る新しいCSR」

として位置づけ、同社のコンサルティングノウハウを活用した展開への可能性も含めて、その課題や具体的な作り方について発表。個人情報保護や安心・安全への意識喚起など解決すべき諸問題が浮き彫りにされ、参加者との意見交換も活発に行われた。



左上:(株)RMI 代表 田邊 朋子 氏 右下:顧問 井上 喬 氏

入居企業様主催イベント

NETWORK INNOVATION 京都から世界へ

主催:SCRAINS(株)・(株)クリアリンクテクノロジー・(株)KYOSO

大 手企業が数多く導入しているVPN(Virtual Private Network)の設定の複雑さや高コスト、非安定性など運用面の諸問題をクリアしたSCRAINS(株)のクラウド型VPNサービス「SCRAINS」をはじめ、WAN(Wide Area Network)高速化のテクノロジーを活用し、導入の簡便性と回線の高速化を実現した(株)クリアリンクテクノロジーの

「RAPICOM」、セキュリティと通信効率を確保したファイル転送システム「デジ急便」、(株)KYOSOの手軽なデータ分析・活用ツール「見える化」サービスを、2日間にわたってセミナーと体験コーナーで紹介。スピードや安定性、操作性など各製品のインオーバーティブなポイントをクローズアップさせながら、京都から世界へつながる新しいネット通信技術をアピール。



上:体験コーナー 下:セミナー風景

入居企業様主催イベント

「勝ち残る企業」を目指す経営者の為のセミナー 人事・給与規定改定と助成金活用

主催:(株)パワフルサポート 共催:三井住友海上火災保険(株)

数 多くの経営アドバイス実績をもつ三井住友海上経営サポートセンターの山田晃司氏を講師に招き、安定した企業経営のヒントをつかむセミナーを開催。この数年相次ぐ各種労働法改正に伴う賃金関連リスク、SNSによる新たな労務リスクへの対応など、リ

スクマネジメントの観点から就業規則や賃金規定の見直しの必要性を説明した。会社を守るための各種規定整備や助成金の有効活用など経営者にとって喫緊の課題について、具体的な事例を交えたわかりやすい解説を通して出席者たちは理解を深めた様子だった。



左:(株)パワフルサポート 川野 幸基 氏
右:三井住友海上火災保険(株) 山田 晃司 氏

京都インデペンデンツクラブ

主催: (株) インディペンデンツ 共催: KRP (株)
 協賛: 弁護士法人内田・鮫島法律事務所・(株) AGSコンサルティング・京都監査法人
 後援: 日本ベンチャー学会・日本ニュービジネス協議会連合会

ベンチャーコミュニティのインデペンデンツクラブが、「大学発ベンチャーへの期待」と題したパネルディスカッションと事業計画発表会を開催。事業計画発表会では、研究者向けポータルサイトを開設したサイエンス・サポーター(株)代表取締役の青野友親氏、自立支援が特長の介護施設を運営する(株)純夢プロジェクト代表取締役社長の大島行博氏らが登壇。事業計画発表後、弁護士や投資家、来場者から質問やアドバイスが寄せられた。



KYOBIXTASK こどものおわんプロジェクト 夏のワークショップ

主催: 京都美術工芸大学 後援: KRP (株)

京都美術工芸大学・京都伝統工芸大学校の学生らが参加する産官学連携事業「こどものおわんプロジェクト」による陶芸・木工の開発商品の販売と、学生が先生役を務める子ども向けの体験教室が開かれた。体験教室では、「自分で使う食器を自分で作る」をテーマに、土を丸めてスタンプを押す陶芸の箸置き作りや、豆かんなを使って削るお箸作りに子どもたちが挑戦した。



食育シンポジウム

日本の未来をつくる“和食” 食育WEEK in KRP

主催: 大阪ガス(株)・京都府・きょうと食育ネットワーク 後援: 京都府教育委員会・京都市教育委員会・京都市

料理研究家の土井善晴氏が「しあわせの極意・家庭料理の作り方」と題して基調講演。世界に認められた和食の真髄は家庭料理にあり、家庭でのコミュニケーションや経験が食の豊かな感性を育てると述べ、食を介した日常の心づかいから幸せが生まれるとして、家庭料理の基本である「ごはん」と味噌汁の素晴らしさと手軽な作り方を紹介した。

パネルディスカッションでは土井氏、「おぼんざい」を通し地域活性化を実践するNPO法人理事長伊豆田千加氏、小学生による「弁当の日」に取り組む養護教諭長谷川昌子氏が、和食文化を受け継ぎ生かすには「地域とのかかわり」が大切であり、会話など言葉による伝承も必要であると話し合った。会場には教育・行政関係者をはじめ270人が詰めかけた。



左: 土井 善晴氏 中央: 伊豆田 千加氏
 右: 長谷川 昌子氏

オープンソースカンファレンス2014 Kansai@Kyoto

インターネットを支えるIT技術に出会う日

主催: オープンソースカンファレンス実行委員会 協力: KRP (株)

オープンソースカンファレンスは、オープンソースと呼ばれるIT技術の一大イベント。KRP地区では4回目の開催となり、今回は2日間で約1,200人が来場した。最終日のLT(ライトニングトーク)大会では、登壇者がそれぞれの興味のあるテーマを発表し、賛同者や共同開発する仲間を募るなど、OSCならではの盛り上がりを見せた。



Information

KRP-WEEK 2015

8/3(月) ▶ 8/9(日)

実施予定です!

イベント企画をご検討の方は、
事務局までお問合せください。

KRP-WEEK事務局
 TEL: (075)-315-9333
 Mail: krp-week@krp.co.jp

※実施日は諸事情により変更になる場合がございます。ご了承ください。

配送・停止・変更のご希望は、
 右記内容を明記の上
krppress@krp.co.jp へ

配送 ① 〒、住所 ② 団体名 ③ 部署名 ④ お名前 ⑤ TEL/FAX ⑥ メールアドレス ⑦ 「配送希望」 ※定期配送も可能です
 停止 ⑧ ご登録No. (封筒宛名ラベル右下) ⑨ 「配送停止希望」 変更 ①~⑥のうち変更箇所と⑧のご登録No.

vol.138
 Oct
 2014

KRP PRESS www.krp.co.jp/pub/index.html

○編集発行/ 京都市リサーチパーク株式会社
 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地(ASTEM棟4階) TEL:(075)315-9333 FAX:(075)322-5348
 ○編集長/ 鈴木 和哉 ○取材・編集・デザイン・制作・印刷/ 株式会社情通レゾナンス ○配送管理/ 有限会社セクレタリアット

KRP News Mail 配信中 毎月第2・4火曜配信
<http://www.krp.co.jp/pub/maga.html>

